

立山



第98号 2014年

- 1年を振り返って 1
- 第38回造園感謝祭に参加して 2
- 腰掛待合製作に参加して 2
- 自動散水システム講習会に参加して 3
- 第4回 緑の感謝祭に参加して 3
- 第34回全国大会に参加して 4
- 佐賀・福岡研修旅行に参加して 4
- 延段講習会に参加して 5
- ボーリング大会に参加して 5
- 技能奉仕活動REPORT 2014 6
- 編集後記 7

1年を振り返つて

富山県造園業組合連合会
青年部 部長

尾川 憲司

早いもので竹内前部長から部長職を引き継ぎ1年が経とうとしています。新役員の下、そして部員の皆さんのご理解とご協力のおかげをもちまして本年度の青年部活動が無事に行えた事を心より感謝申し上げます。

さて、平成26年の活動を振り返ってみますと、各部会で精力的に様々な事業が行われました。

2月に親組合の方々と共に行いました腰掛待合の作成と露地周辺の整備、そして3月には技能推進部による腰掛待合内の塗り壁の講習会や自動灌水システムの講習会、9月には敷石（延段）の技法を勉強させていただきました。技能推進部で行つた講習会では当組合の諸先輩方（吉沢さん、野開さん、城さん、西田さん）が快く講師を引き受け、各支部においては技能奉仕活動を活発に行い、青年部員の熱意と技をもつて広く地域社会に貢献できたと思います。自分達の技術・技能は地域の役に立つこそ認められ、その必要性が問われるものだと思つております。今後も継続して取り組んでいきたいと思います。

この他、宇奈月温泉街で行われた「みどりの感謝祭」では庭の日のPR活動として「軽トラ庭園」の出展と花や野菜の種の配布やシユロの葉っぱを使用した「親子でバッタをつくろう」のコーナーを担当させていただきました。石川県の青年部の方々にも軽トラ庭園を出展していただき盛り上げていただきました。

企画厚生部では6月に佐賀県で開催された全国大会へ参加し全国の青年部と交流を深めできました。11月には久しぶりのボーリング大会を行い部員同士の親睦も深める事ができました。

広報部ではホームページのリニューアルを行い、

最新の活動が迅速に報告され且つ、見やすくなつたと思います。フェイスブックページも開設いたしました。

事務局では8月に例年通り技能検定予備講習会を行つております。近年、造園技能検定の受験者が減少が危惧されておりますが親組合の方々の協力により、昨年より多くの方に受講していただきました。猛暑が続く時期に受講された受講生の方々、役員の皆様、そして学科講師を引受け下さった今井さん、本当に疲れ様でした。

各支部においては技能奉仕活動を活発に行い、青年部員の熱意と技をもつて広く地域社会に貢献できたと思います。自分達の技術・技能は地域の青年部員の熱意と技をもつて広く地域社会に貢献できたと思います。自分達の技術・技能は地域の役に立つこそ認められ、その必要性が問われるものだと思つております。今後も継続して取り組んでいきたいと思います。

日々の青年部の活動を通じていろいろな方と接することができたこと、青年部の部員と裸のやりとりで築いた信頼と友情は一生の財産になると思います。今後も共に技能を磨き、大いに楽しみ、魅力的な青年部になるようみんなで盛り上げていきましょう。

最後になりましたが、日頃より支えて下さつております宗影支部長をはじめ、親組合の皆様、諸先輩方にはこれからも変わらぬご指導とご鞭撻、そしてこの会が末永く続きますよう温かく見守つていただけますようお願い申し上げます。

また、造園連本部主催による「技を生かす庭づくり塾」が福井県で開催されました。伝統技法を

現代の庭に活かす具体的な方法や庭づくりを施主に提案するヒントがたくさん盛り込まれている研修会であり大変勉強になりました。

今後の活動としては、青年部創立40周年を間近

に控えておりますので実行委員を主体に部員の皆さんと協力して進めて行きたいと思っております。

また、伊勢神宮にて造園感謝祭（伊勢奉納）が毎年行われておりますが、平成28年2月には北陸ブロックとしてアカマツを献木することになつております。我々青年層は奉納団として大切な役割が与えられておりますので、親組合の方々、北陸の青年部の方々と団結して取組んで行きたいと思つております。

お忙しい中、お読みいただきありがとうございました。最後までお読みいただき、ありがとうございました。

第38回 造園感謝祭に参加して

高岡支部 山本 大介

2月20日から2月21日にかけて開催された第38回造園感謝祭に参加してきました。

これは、日頃から親しんでいる樹木への感謝と緑の環境づくりを願い、伊勢神宮に献木を行うもので全国から700人を超える造園関係者が参加しました。

初日に講演会と懇親会があり、700人が2部屋に分かれての大宴会は想像以上の迫力で、他県の同志達と酌み交わす酒の味は格別でした。

そして2日目、今年は東京都が担当アカマツが奉納されました。白装束の男達がアカマツを担いで進む様は大変見応えがありました。再来年の担当が北陸となつており、その際は自分も同じことするのだと考えると身の引き締まる思いでした。

そして午後からは外宮にも参拝し、充実した2日間でした。

このような貴重な体験ができ、京都にある庭園の奉仕活動に参加した時も思いましたが、改めて青年部に入つて良かったと思いました。

この土留めの石積みでは、どのように石を使えば自然に、かつ様々な表情が出て魅力的な土留めになるのか教えていただきました。その後練習し、お客様の庭で実践しましたがやはり先生のようにはうまくいきませんでした。



門学院中庭の作庭に参加させていただきました。この作庭は数年かけて行われ、穴太積みや枯山水の池、植栽等が既に完成していました。今回は四ツ目垣、深草、待合の屋根や装飾の製作を行いました。

四ツ目垣製作は、竹垣の基本でありながら最も難しいと改めて思いました。特に最上部の胴縁より上の口部をスリムにするとずっと軽い仕上がりになると学びました。立子を立てて良かつたと思いました。

土との境界の傾斜のつけ方を学びました。三三石や蜻蛉石を埋め込んで遊び地鑊で腕が痛くなるまで叩きました。土でセメント・石灰・深草砂利を1:4:10の割合で混合し、手法も教えていた



胴縁を割いて緩やかなカーブを描くことをしました。また、土でセメント・石灰・深草砂利を1:4:10の割合で混合し、手法も教えていた



腰掛待合製作に参加して

富山中部支部

中曾根 春樹

最後に、このような貴重な体験の場を提供していただいた技術専門学院の方々、ご指導いただきました講師の先生方、この日のために準備をしていただいた大勢の方々に感謝申し上げます。是非現場で活かしたいと思います。

自動散水システム 講習会に参加して

高岡支部 山元 克文



虹が
出ました！



一般家庭にも取り入れていきましょう。
たい！青年部活動に積極的に参
加して若い力を結集していきま
しょう。

3月23日、富山森林組合にて、
自動散水システム講習会があり
ました。このシステムは共働き
の家族や高齢化に伴う管理の衰
えに役立ち、効率良く散水する
ことで生き生きとした緑を維持
出来ることが解りました。

3月23日、富山森林組合にて、
自動散水システム講習会があり
ました。このシステムは共働き
の家族や高齢化に伴う管理の衰
えに役立ち、効率良く散水する
ことで生き生きとした緑を維持
出来ることが解りました。

第4回 緑の感謝祭に参加して

高岡支部 広嶋 孝之



4月26日、27日の2日間、黒部市宇奈月町の宇奈月温泉街で行われました第4回緑の感謝祭へ青年部として参加しました。緑の感謝祭は4回目で過去には富山市の環水公園、高岡市のおとぎの森公園、砺波市のチューリップ公園で開催しました。青年部はシュロの葉バッタとストローエビの作りと移動ガーデンコンテストに1台だしました。

移動ガーデンコンテストは軽トラックの荷台の限られたスペースにお庭（ガーデン）を作る企画です。限られたスペースどのように表現する

のかがとても難しくまた、アレンジできるところもあります。青年部は竹を用い、季節の草花も植えて現代風にアレンジして作庭しました。各市町村より合計30台の移動ガーデンが宇奈月温泉街に並ぶと圧巻の風景でした。和風から洋風まで多種多様なお庭が広がり、各社それぞれに工夫をこらして持味をだしていましたなど感じました。いろいろな移動ガーデンを見て自分自身とても勉強になり、仕事などで活かせたら良いなと思いました。



第34回 全国大会に参加して

富山中部支部 平垣 太宏



佐賀県で行われた全国大会に出席させていただきました。全国から大勢の青年部員の方々が、忙しいなか、時間を縫つて参加されていました。

講演では「ちょっとした語呂遊びから仕事のヒントもあるんだよ」といった宝当神社の成功例も聞かせていただき参考になりました。お土産には宝くじも入っていました。「イスの裏に名刺が貼つてあつたらスクランチと交換します!」などのお遊びも盛り込まれていました。

交流会では、全国の方々とお話しして打ち解けるなか、サプライズの花火などもありでとても盛り上がりました。

みんなの「成功させんんだ!」といふ気持ちを肌で感じることができました。



佐賀 福岡 研修旅行に参加して

小矢部支部 砂土居 嘉泰

6月7日と8日の2日間、佐賀と福岡の研修旅行へ行きました。

前日の全国大会後に佐賀県にある

唐津城と旧高取邸へ見学に行きました。唐津城ではまたま石垣の

補修工事中で普段見ることができ

ない貴重な機会となりました。一つずつ石を調整して積んでいく作業に途方もな

い時間をかけて昔の人は積んだんだと考えると先人達の職人技術に改めて感心致しました。旧高取邸は炭鉱主である高取伊好の邸宅で和風を基調としながらも洋

間があり、当時の時代風景を考えると独特なつくりが印象的でした。杉戸絵や欄間の意匠も繊細な工夫がたくさんあり勉強になりました。

福岡へ向かい夕食前に明太子工場を見学し、夕食にはご当地グルメの博多水炊きと博多ラーメンを堪能しました。

8日は朝より大宰府天満宮を見学しました。境内の楠の大きさには驚かされました。樹齢1500年以上の大樟にマイナ



スイオンを感じ、ただただ唖然としていました。ここでもご当地グルメの梅ヶ枝餅を片手に境内の周りを散策し、境内近くのお寺の庭園へ見学に行きました。噂のスタバへも行きました。このほかにも福岡市内にある楽水園の見学と内容盛りだくさんでとても充実した研修旅行でした。研修旅行に参加していつも思うのは参加しないと良さがわかりませんし、その場所の歴史や文化にふれることで自身に幅を持たせ知識として吸収することで仕事に活かせるのではといつも感じています。あとは実践あるのみです(笑)。

今回の研修旅行の準備段階から当日の誘導まで企画厚生の湯浅部長は大変だったと思いますが本当に感謝しています。記憶に残る研修旅行をありがとうございました。次回もありますが是非参加したいと思いますので、次回も楽しくおもしろい企画をお願い致しました。本当にありがとうございました。



延段講習会に参加して

南砺支部
—湯浅 孝一



9月27日と28日の両日に、富山県造園業組合青年部の技能講習会が行われました。今回は延段の講習会です。

講師にはものづくりマイスターの西田さん、城さん、野開

さん、今井さんの豪華4名にお願いしまして行いました。

今回作成した、延段は、真・行・草の型で言うと、行と草になります。特に、丸石を使ったものは霰こぼしと言われ、京都迎賓館にも使われています。

頭でわかっていても、実際に施工することで初めて技術になるものだと実感しました。チッパーの効率的な使い方も知れて良い講習会でした。

講師の方々、技能推進部の方々、準備から当日の段取りまでありがとうございました。また、お手伝いしてくれました辻さん、場所を提供してくれました光地さんも本当にありがとうございました。



BOWLING



ボーリング大会に参加して

富山中部支部
河畠 辰典

11月8日に射水市にて青年部のボーリング大会と親睦会が行われました。

ちょうどその日の午後は中部支部の奉仕活動がありその作業が終わってから、しばらく時間が経ったので家でのんびりしてから出発しました。

会場に着き受付を済ませ、辺りを見渡すと思っていたよりも参加人数が少ないことに気付きました。寂しいなあーと思ひながらもこの人数ならもしかして自分にもチャンスが?と内心ワクワクしていました。いざ大会が始まると、同じレーンの高岡の山本さんがマイシューズを履いてプロのようなフォームで次々と

ストライクを出していくその姿は感動的であり絶望的でした。聞くところによるとベストスコアは500らしいです。敵うわけありません!

アは500らしいです。敵うわけありません!あつという間に2ゲームも終わり、向かいにある手羽堺で親睦会が始まりました。

ボーリング大会の結果が出て1位はダントツで山本さん。2位と3位は数ピン差で自分と飯田さんでした。そして賞品はなんと豪華な片手刃込鍊とケースのセットでした!山本さんは刃込鍊、飯田さんは剪定鍊をゲットされてました。こんな豪華な賞品をもらい皆さんと楽しく話すことができてとても良い1日になりました。企画していただいた役員のみなさんお疲れ様でした。

そしてありがとうございました。



技能奉仕活動 Report 2014



富山西部支部

金岡 伸夫

秋晴れの9月21日、富山西部支
部の技能奉仕活動を行いました。
参加者は7名。

2006年に組合行事として
施工した「ホタルのお宿」。ファ
ミリーパーク内のホタル生息地
に、ホタル増加を目的として、使
用されていない旧用水を改修。
地元、古沢小学校児童の皆さん
に命名していました。
完成から8年、江ざらいや
小補修など手を
加えてきました。
が、粗朶柵のいた
しまして。



来年の初夏、再び「ホタル
のお宿」にホタルが乱舞する
ことを祈りつつ。



新川支部

柳瀬 芳智

11月8日、新
川支部で技能
奉仕活動を行
いました。立
山町の雄山中
学校にて剪
定、雪吊り作
業を行いました。総勢5名で綺
麗に仕上がり、よかったです！



富山中部支部

平垣 太宏

秋晴れの9月21日、技能奉仕活動を行いました。
場所は富山市にある社会福祉法人 ルンビニ園にて行いました。当日は久しぶりに天気も悪くなく、クロマツ5本とカシ2本の剪定作業を行い、清々しい気持ちで作業できました。皆様、お疲れ様でした。



射水支部

野開 喬太

去る9月6日に、射水支部青年部による技能奉仕活動を昨年度と同じ富山県立大学にて行いました。参加者6名。活動内容は創設時に記念樹として植えられた大型のクロマツを参加者全員で剪定することになりました。いかんせん、芝生広場の中央に樹が位置するためユニック等は使えず木に登るか梯子での作業となります。

作業開始。当日は朝から晴天で気温も高く、皆汗だくになりながらの作業となりました。しかし、さすがに皆手慣れたもので順調に作業は進みました。大通りが多いためか各所から手鋸の音が響いてきます。各自仕上げの濃さに差があるため全体のバランスには注意が必要です。

途中半分ほど仕上がったところで、今回お子さんの運動会で参加できなかつた部員の方が合間を縫つてお茶の差し入れを持って駆けつけくださいました。ありがたい差し入れにここで休憩。

作業再開、順調に手入れは進み最後に離れた場所から全体のバランスを確認し手直しを行ひなんとか予定時刻に終了。樹の下に山積みとなつた枝ごみも例年同様、参加者で均等(?)に分けて各自持ち帰りの無事解散となりました。

今回の奉仕活動を通して大学利用者の方が少しでも周囲の木々に目を向けていただければ幸いです。



高岡・砺波・氷見支部

朴木 勇人

10月26日、氷見の朝日山公園にて、参加人数12名で技能奉仕活動を行いました。

作業内容はレッドロビンの垣根の剪定です。早朝6時から行い、ハサミとエンジントリマーの音が鳴り響きました。天候も良くな清々しく作業ができました。天候も大変良い技能奉仕活動ができました。



南砺支部

湯浅 孝一

今年度、3度目となる「福光熱送りまつり」の技能奉仕活動で作品展示を行いました。作品は、巨福野夜高祭りで使用されるあんづくりの技術をもちいてつくりました。竹割りから始まり、骨組や、縛り、和紙張りなど慣れない作業で四苦八苦するところもありました。

6寸竹を8分割し、曲げを行いました。なかなか奇麗な円をつくれなかつたり、竹自体のねじれを調整する必要があつたりと、竹のことをより深く知ることができ

よい勉強ができました。和紙の張り方一つをとっても、シワを作らず貼り付けるのも難しく、伝統の技術の高さも知れたなかでの良い作品ができたと思っています。

今後も、地元に造園組合青年部の活動を知つてもらうと同時に、造園の技術を理解してもらえるような活動をしていただこうと思っています。



小矢部支部

砂土居 嘉泰

7月31日に小矢部市松沢慰靈碑と渓明園にて小矢部支部の技能奉仕活動を行いました。

参加者7名で午前中は松沢慰靈碑のクロマツ、キンモクセイ、サツキ等の剪定作業を行

い、午後からは場所を渓明園へ移動し、クロマツ、ヤマボウシの剪定作業を行いました。

当日は朝から日差しが強く、汗がたくさんでて熱中症にならないか心配でしたが、何



とか乗り越えることができました☆

剪定する前と後では見た目が全然変わり、渓明園の方も大変喜んでいただきました。

お客様の笑顔を見るといつもですが、この奉仕活動を続けていきたいと思います。



編集後記

2014年の季刊誌「立山」はいかがでしたでしょうか。今年はこの富山県造園業組合連合会青年部のHPを一部リニューアルするのと一部ページの追加更新をしたため夏号を廃止しました。よりたくさんの皆様にタイムリーに青年部活動を見て知つていただければと思い、HPをフェイスブックとリンクしました。皆様の青年部活動への「いいね！」をお願いいたします。そのため季刊誌「立山」は一度のみの発刊となり、楽しみにしていただいた方には大変申し訳なく思っています。来年も青年部活動を随時アップし、タイムリーな情報をたくさんの方々へ見ていただけるよう広報部一同邁進していくなかでご迷惑を多々おかけしましたが、無事に一年を終えることができました。